

筑西市はこんな都市	… 2
筑西あらかると	… 4
市民記者のページ	… 6
お知らせ	… 8

世界の歌姫、中丸三千繪さんが イル・ブリランテで熱唱

12月17日、明野公民館大ホール『イル・ブリランテ』で、旧下館市出身のオペラ歌手・中丸三千繪さん（市民栄誉賞・県民栄誉賞受賞者）のクリスマス・コンサートが開催されました。中丸さんは平成2年、声楽コンクールの最高峰であるイタリア国営放送主催『マリア・カラス国際声楽コンクール』において、外国人として初めて優勝。以来、世界中の舞台で活躍しています。

また、この日の会場のイル・ブリランテ (IL BRILLANTE) という愛称は、中丸さんのアドバイスで名付けられたもので、イタリア語で、明るい・輝く・きらめく・ダイヤモンド・人目を引くなどの意。平成4年以来2度目となる同会場でのコンサートに、満員の観客が酔いしれました。



冬空の下で健脚を競う

■第1回ちくせいマラソン

12月11日、上平塚^{かみひらつか}の下館運動場周辺道路に設けた特設コースで、『第1回ちくせいマラソン』を開催しました。小学生や中学生、高校生、一般など、21種目に2,546人が参加。家族や友人などの熱い声援を受けながら、ゴールを目指して元気いっぱい駆け抜けました。

私たちの筑西市は、こんな都市^{まち}

平成の大合併が進む日本。次々と新市が誕生し、全国の『市』の数は740になりました（平成17年5月30日現在・東京23区を除く）。

私たちの住む筑西市は、全国の『市』の中で、どのような位置にあるのでしょうか。東洋経済新報社が発刊した『都市データブック 2005年版』の中から、現在の筑西市のおかれた位置を検証してみました。

全国で18位の

農業算出額

筑西市の人口は全国で205位、面積は274位と、いずれも全国の市による順位の平均を上回っています。人口密度はやや落ちますが、ほぼ平均的な位置といえる360位。このような筑西市が、様々な指標により、どのように位置付けられているのかを見てみましょう。

産業の中で最も注目されるのは農業産出額。農業算出額とは、個々の農産物の生産数量に、実際の価格を乗じた金額を合計したものです。茨城県における算出額は4,194億円で、10,579億円の北海道、4,319億円の千葉県に続いて、全国で第3位。私たちの住む筑西市はその茨城県のなかでも、坂東市に次ぐ第2位の産出額を誇る、全国有数の農業都市です。

豊かな大地や水などの環境に恵まれ、「コシヒカリを中心とする米や、梨、紅ごだますいか、いちご、トマト、きゅうり、常陸秋そばなどの生産が盛んで、産出

額は242.5億円。全国740市の中で18位という上位に位置付けられています。

商業・工業も発展

盛んな産業のまち

筑西市は農業以外にも、商業についての指標である小売事業所数と小売年間販売額が、それぞれ189位と230位。工業の状況をあらわす製造品出荷額が132位となっています。また、商店や営業所、銀行、工場などの数を合計した事業所数が184位、その事業所で働く人の数を合計した従業者数も201位と上位に位置しており、農業・商業・工業の産業全体が発展したまちといえます。

1世帯あたりの乗用車保有数は12位

市内で国道50号と294号が交差し、下館駅を中心にJR水戸線、真岡鐵道、関東鉄道常総線という3本の鉄道が走る筑西市は、茨城県内における交通の





	データ	順位
面積	205.35 km ²	274 位
人口密度	564 人/km ²	360 位
人口	115,830 人	205 位
農業算出額	242.5 億円	18 位
製造品出荷額等	4,469 億円	132 位
小売事業所数	1,251 事業所	189 位
小売年間販売額	1,031 億円	230 位
事業所数	5,962 事業所	184 位
従業者数	50,881 人	201 位
乗用車保有台数	1.90 台/世帯	12 位
公共下水道普及率	19.7 %	612 位
都市公園面積	7.24 m ² /人	421 位
ごみ排出量	808 g/日人	67 位
持ち家世帯比率	79.6 %	143 位
延べ床面積	118.3 m ² /世帯	194 位
新設住宅着工戸数	596 戸	326 位
病院・一般診療所数	82 所	211 位
医師数	138 人	289 位

データ出典：『都市データパック 2005 年版』東洋経済新報社

要衝のひとつ。全国順位で農業算出額とともに目立つのが、交通についての指標である乗用車保有台数で、1世帯あたり1.90台の保有台数は、全国で12位となっています。

茨城県の県西地域と栃木県南部には、この指標で高位置につける市が多く、坂東市が全国1位、水海道市が5位、真岡市が筑西市と同順位の12位。保有台数の順位が高いのは、自動車の購買力があり、通勤や買い物に自動車を使う人が多いことを示していると考えられます。

ごみ排出量の少なさと 持ち家世帯率で上位

生活関連の指標では、まず医療分野の病院・一般診療所数が全国211位、医師数が289位。住宅分野では、持ち家世帯比率が143位、1世帯あたり述べ床面積が194位と、いずれも上位。公共下水道普及率や1人あたりの都市公園面積は順位を下げますが、1日1人あたりのごみ排出量は少なく、順位も67位。リサイクルに対する、市民の熱心な取り組みがあらわれた結果となりました。

環境と心と福祉を大切にしたい

生活先進都市の建設を目指して

新年明けましておめでとうございます。

市民の皆様には、輝かしい2006年の新春をお迎えのこの心からお慶び申し上げます。また、昨年、筑西市の誕生に際しましては、多くの皆様方の深いご理解とご協力を賜りましたこと、改めて衷心より感謝を申し上げます。

さて、筑西市が誕生して9か月余りが経過し、様々な組織体制などが、それぞれ緒に就いたところであります。市では、現在、旧4市町から継承されました事務事業などを中心に施策を展開していますが、今後は、『筑西市総合計画』の策定を進め、市民の皆様と議論を積み重ねながら、これからの筑西市のビジョンを分かちやすくお示しできるよう努力してまいります。

筑西市は、まだまだ克服すべき幾多の課題を抱えていることも事実ですが、今後とも、市民の一体感の醸成を強く意識しながら、様々な課題を一つひとつ確実に克服できるよう、一生懸命に取り組んでまいります。そして、それぞれの地域や先達の貴重な知恵と伝統、誇るべき文化的財産や自然遺産を受け継ぎ、『環境と心と福祉を大切にしたい生活先進都市』の建設を目指してまいります。



筑西市長 富山 省三

市民の皆様方、なお一層のご理解、ご協力を心からお願い申し上げます。



第54回全国青年大会（柔道・団体）

筑西市選抜チームが優勝

11月12日に講道館大道場（東京）で第54回全国青年大会の柔道競技が行われ、茨城県代表の筑西市が決勝で東京都代表の目黒区を破って優勝しました。これは地域で柔道に励んでいる35歳までの青年の大会で、団体戦は連続出場チームの過半数を初出場選手に制限しているのが大きな特徴。国体や国際大会などに出場した選手は参加できません。土屋誠監督は「昨年は3位でした。筑西市となった今年は、関城と下館の選手構成となり、練習も両道場で週4回（昨年は3回）、仕事の傍ら練習に励みました。初出場の選手もよく頑張ってくれました。合併により選手の幅が広がったことと、チームワークの勝利です」と選手と一緒に喜びを語ってくれました。



▲ 大古友和選手 北條一雄選手 中野智樹選手 鉄炮塚昌範選手
杉山和史選手 藤倉友勝選手 土屋誠監督 鉄炮塚善邦選手 北條浩亮選手

イル・ブリランテをブロードウェイに 市民劇団『明野ミュージカル』が公演



12月11日、明野公民館イル・ブリランテで、劇団『明野ミュージカル』（代表=長瀬伸太郎さん・柳やなぎ）の旗揚げ公演『ハウ・トゥ・サクシード〜努力しないで出世する方法』が行われました。同劇団は、旧明野町の助成を受けて平成12年から行われていた『町民ミュージカル』の参加者などにより、今年5月に発足。当日は、市内在住・在勤者などを中心とする出演者20人とスタッフ18人が作り上げた舞台が、大勢の観客を魅了しました。

視覚障害者への思いやりを育む 鳥羽小学校児童が盲導犬体験



11月22日、鳥羽小学校で、盲導犬体験学習を開催しました。これは、明野ライオンズクラブが企画し、明野地域の小学校で毎年実施しているもの。全校児童147人が財団法人栃木盲導犬センター（宇都宮市）の指導員から講義を受けた後、4年生以上の30人が、アイマスクをして盲導犬と歩く体験をしました。明野ライオンズクラブでは、平成12年に盲導犬育成のための募金箱を設置し、同センターに寄附を続けています。



中野 真理ちゃん
1月5日生(嘉家佐和)



小島 彩歌ちゃん
1月6日生(川澄)



瀬戸井 彩乃ちゃん
1月6日生(藤ヶ谷)



中澤 朋香ちゃん
1月6日生(岡芹)



松本 彩希ちゃん
1月7日生(羽方)



江田 蓮弥くん
1月11日生(五所宮)



黒沢 知良瑠ちゃん
1月11日生(掉ヶ島)



新妻 央翔くん
1月11日生(小川)



水柿 心良ちゃん
1月12日生(二木成)



大吉 勇翔くん
1月13日生(竹垣)



加河 寿規くん
1月13日生(樋口)



皆川 陽奈子ちゃん
1月13日生(蓮沼)



田崎 智花ちゃん
1月14日生(下川島)



市村 吏生くん
1月15日生(みどり町)



渡邊 愛雪ちゃん
1月15日生(布川)



中島 歌虹ちゃん
1月17日生(本城町)



木城 脩人くん
1月18日生(谷永島)



佐々木 優真くん
1月20日生(布川)



萩原 綾望ちゃん
1月20日生(幸町)



渡辺 千尋ちゃん
1月21日生(小埜)



北澤 奏太くん
1月22日生(外塚)



直井 遥都くん
1月25日生(下平塚)



會澤 孝仁くん
1月29日生(小栗)

平成17年3月生まれのお子さんの写真を募集しています。写真裏面に、お子さんの氏名・生年月日・性別、保護者の氏名・郵便番号・住所・電話番号を明記し、1月31日(火)までに市広報広聴課へ。応募多数の場合は抽選。



あまがい しゅうへい いちのべ
雨谷 修平さん (市野辺)



ひと

青年海外協力隊員としてセネガルへ
「少しでも開発途上国の力になりたい」

「平成13年、韓国のソウルで開催された技能五輪国際大会に『自動車工』種目の日本代表として出場した時、開発途上国の選手が持つ使い古した工具を見て、彼らのおかれた境遇と私たちとの距離を実感。途上国のために自分にできることはないかと考え、協力隊に応募しました」と語るのは、勤めていた自動車メーカーを退職し、独立行政法人国際協力機構(JICA)の青年海外協力隊員として、11月にアフリカのセネガルに旅立った雨谷修平さん(26歳)。平成19年11月まで2年間の派遣予定で、現地では職業訓練センターに配属となり、自動車整備の実技指導やセンター運営に携わります。「習慣や言葉が違っても、不安は全くありません。少しでも現地の人たちの力になりたいですね」。

■子育てアドバイザー派遣事業

子育ての悩みや心配事、ぜひ相談してください

『子育てアドバイザー』は、関城保健センターが主体となる育児支援家庭訪問事業のなかで、育児におけるストレスを軽減させるための訪問援助や、育児についてのアドバイスをなどを行っています。アドバイザーになるのは、助産師などの専門の資格を持つ人や子育てを経験したことのある人など。現在、筑西市の関城地域では、34人の『子育てアドバイザー』が声かけ訪問などの活動を行っています。



なぜ今、子育て支援なのか

都市化による核家族の増加（日本の全世帯の約6割が核家族）や、地域社会の崩壊、ライフスタイルの多様化、住居の個室化などが進む現代。私たちの生活は、ますます『個別化』が進んでいます。

こうした生活は、個人のプライバシーが守られ快適で便利な反面、子育て中のお母さんなどにとっては、1人で子育ての責任を負わされるのに等しく、その負担感や拘束感の増大につながっています。自身が少子化時代に育っている母親は、子育てをイメージの世界でしか知らないことが多く、『自分の子どもはかわいい』『子どもは生きがいである』と思っているにもかかわらず、育児方法についての不安や戸惑い、仕事と子育ての間での葛藤に苦しんでいるのです。

それでも、身近に相談相手がいたり、

手助けをしてくれる人がいる場合は、子どもに対する愛着や自信が順調に育っていつてくれます。しかし、地域の変容などにより孤立化しているのが現状。そういうときに支援するのが、『子育てアドバイザー』なのです。

各世帯を『声掛け訪問』

子育てアドバイザーの活動は、大きく『声かけ訪問』と『事業への協力』の2つに分けることができます。

まず、『声かけ訪問』では、関城地域の赤ちゃんがいる世帯を、子育てアドバイザーが直接訪問します。第1回目は、赤ちゃんが生まれて1か月を過ぎた頃に、医療機関や保健所などの所在地や連絡先などを記した『お誕生おめでとう』のカードと『ブックスタートのお知らせ』を持って訪問。「育児などで心配事や悩みがあったら、ぜひ相談してください」と声をかけてきま



■このコーナーを担当したのは

はこもり
こ
箱守 まり子さん（関館）

す。カードでは、担当のアドバイザーについても紹介していますので、お母さんも安心して話を聞いてくれます。

2回目は、『9・10か月健診のお知らせ』と歯ブラシを持つて訪問。「絵本は読んでいますか」「心配事は無いですか」などと声をかけてきます。

また3月には、次年度の母子保健事業が記載されている『すくすく子育てカレンダー』を、0歳児から就学前の乳幼児のいる関城地域の全世帯に配布して歩きます。ちなみに、昨年対象となった乳幼児は613人。アドバイザーたちは訪問にあたり、訪問日や時間帯などを工夫して、できるだけお母さんと赤ちゃんに直接あえるように努力しているそうです。

保健センター事業への協力

子育てアドバイザーのもうひとつの仕事は、『事業への協力』。これは、主に関城保健センターで行われる健診時に、兄弟姉妹連れのお母さんの手伝いや絵本の読み聞かせなどを行うものです。

関城地域では、3・4か月健診時に絵本のセットを配布し、お父さんやお母さんが自分たちの赤ちゃんに読み聞かせてあげるようにアドバイスしています。これが市立明野図書館などでも行っている『ブックスタート』。心の栄養である絵本を赤ちゃんの時から読み聞かせてあげることによって、人の声に耳を傾ける気持ちが自然と育ち、

『親と子』における『人と人』としての信頼関係が育まれます。

また、離乳食教室でお母さんたちが実習している間、赤ちゃんの世話をするのもアドバイザーの仕事のひとつ。私が取材で関城保健センターに伺った時には、離乳食教室が開催されていました。お母さんたちが実習のために調理室に行ってしまうとお母さんと離れた不安や環境の違いからでしょうが、泣き出す赤ちゃんの姿も。でもそこは子育てのプロである子育てアドバイザー、抱いたり、あやしたり、中には気持ちよさそうに寝てしまう子もいました。あどけない寝顔に、アドバイザーの顔も自然とほころびます。あるアドバイザーは、「こういう時に地域でお母さんたちを手助けするアドバイザーの喜びが実感できます」と話してくれました。子どもたちやアドバイザーの笑顔に接することができて、私も、幸せな気分を分けてもらった1日でした。

次世代を担うこの子たちの明るい未来のため、最も大切なのは、お父さん、お母さんが心身ともに健康であることです。もし1人で悩んでいるのなら、ぜひ、子育てアドバイザーに相談してみてください。きっと力になってくれるはずです。



◀関城保健センターで行われた離乳食教室で、子どもたちに絵本を読み聞かせる子育てアドバイザー。

案内

●平成18年度入札参加追加申請

市では、建設工事、測量・建設コンサルタント、物品・役務などの入札参加申請を受け付けます。申請をしていない人（業者）との契約は行いませんので、入札参加希望者（業者）は、期間内に必ず申請してください。

▼日時＝平成18年2月1日（水）～2月10日（金）午前9時～11時30分・午後1時～4時30分 ※土曜・日曜日を除く。郵送可（2月1日～2月10日当日消印有効）▼受付場所＝市役所2階研修室B ▼要項・市指定申請書様式＝有料 ※ただし、市ホームページ（<http://www.city.chikusei.lg.jp>）から無料ダウンロードもできます。

■問い合わせ

市契約管財課契約検査係 内線352

●小学校新入学児童に入学祝品

茨城県母子寡婦福祉会では、ひとり親家庭（母子・父子家庭）のお子さんで、平成18年度に小学校に入学される

お子さんに入學祝品（学用品）をさしあげます。

▼申し込み＝在住の市町村児童福祉担当課（筑西市の人は、市福祉事務所子ども家庭課 内線223）へ、1月20日（金）までに住所・保護者名・お子さんの氏名・性別を電話で申し込みください。

■問い合わせ

茨城県母子寡婦福祉連合会
TEL 029-221-7505

●特別児童扶養手当

▼対象者＝次に該当する20歳未満の障害児を養育している保護者

①身体障害者手帳の判定が概ね1～3級程度の障害がある児童 ②療育手帳の判定がA、A・B程度の知的障害である児童、または同程度の精神障害がある児童 ③身体障害者手帳または療育手帳の交付は受けていないが、障害者等級表に該当する障害がある児童 ▼ただし、次の場合には手当てが受けられません。

①受給資格者などの前年の所得が一定以上のとき ②児童および父、母など

が日本国内に住所を有しないとき ③

児童が障害により公的年金を受けることができないとき ④児童が児童福祉施設などに入所しているとき

▼手当の支給を受ける人は、次の書類を添えて申請してください。

①認定請求書 ②戸籍謄本 ③世帯全員の住民票の写し ④診断書（療育手帳または身体障害者手帳の写しで診断書にかえられる場合があります） ⑤保護者の郵便局の口座 ⑥印鑑

■問い合わせ・申請先

市障害福祉課 内線225
各支所福祉課

●平成18・19年度一般（指名）競争入札参加申請の受付

建設工事、測量・建設コンサルタン、物品・役務などの入札参加申請を受け付けます。筑西広域市町村圏事務組合の行う入札に参加を希望する業者は、必ず申請してください。▼日時＝2月1日（水）～15日（水）（土・日・祝日を除く） 午前9時～11時30分 午後1時～4時30分 ▼申請書類＝統一様式（平成18年1月1日以降作成の

もの＝各種証明書を含む）にて申請。

■問い合わせ

筑西広域市町村圏事務組合 事務局
総務課契約係 TEL 22-7979

URL <http://www.tikusei.or.jp>

●資源ゴミ集団回収（下館地区）

▼日時＝1月21日（土）午前9時～正午（雨天延期の場合有り） ▼場所＝市役所本庁駐車場 ▼回収品目＝金属類、衣類、びん類、古紙類 ▼回収できないもの＝木製品、ガラス、プラスチック製品、テレビ、洗濯機、冷蔵庫、冷凍庫、エアコン、パソコン ▼受付票、詳しい内容は『ごみカレンダー』の6ページをご覧ください

■問い合わせ

生活環境課ゴミ減量係 内線249

忘れていませんか『敬老金券』

敬老金券の有効期限は、1月31日（火）です。まだの人は『敬老金券取扱店』にて早めにご利用ください。

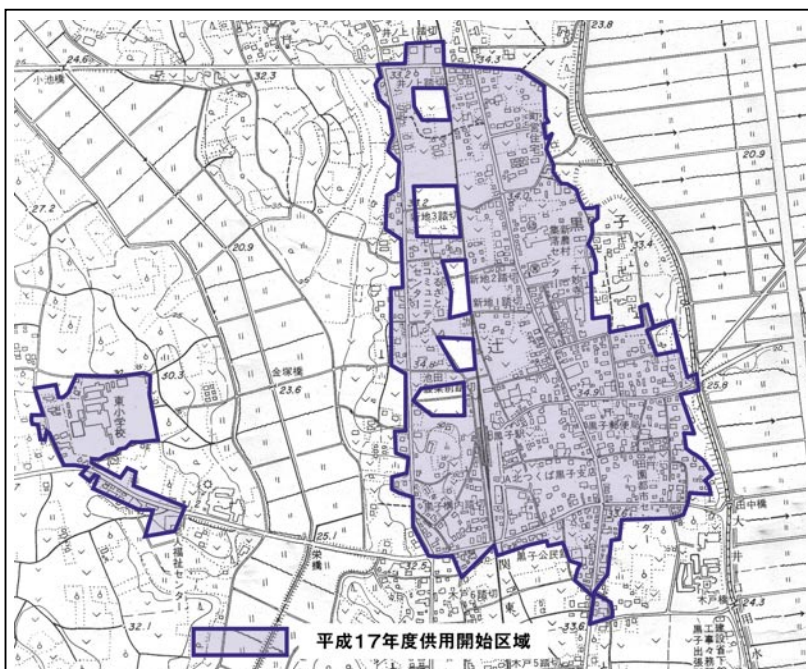
■問い合わせ 高齢福祉課

在宅高齢係 内線221

●下館総合体育館トレーニングルーム利用者講習会

利用を希望する人は、次のいずれかの講習会を受講してください。

▼日時（募集人員・先着順） ①2月7日・14日・21日・28日の各火曜日 午前11時～正午（各10人） ②2月3日・10日・17日・24日の各金曜日 午後8時～9時（各10人） ③2月5日・19日の各日曜日 午後1時30分～2時30分（各10人） ▼費用 3000円（当日徴収） ▼場所 下館総合体育館



公共下水道の供用開始（追加）区域の縦覧（黒子地区）

市公共下水道の排水施設を追加して供用開始するので、下水道法（昭和33年法律第79号）第9条第1項後段の規定に基づき、次のとおり縦覧に供します。▶縦覧場所：市役所下水道部下水道課

▶供用開始区域：黒子・井上・木戸・辻・藤ヶ谷の一部

■問い合わせ：市下水道部下水道事業課 内線419

▼必要品 体育館用シューズ、運動のできる服装、筆記用具 ▼申し込み 1月24日（火）午前8時30分から電話

で市スポーツ振興課へ ▼1回の申し込みで2人まで受け付けできます。

■問い合わせ

市スポーツ振興課（下館総合体育館内） TEL28-5040

●下館地区学校体育施設開放利用団体調整会議

▼日時 1月27日（金）午後6時30分（時間厳守） ▼場所 市立下館総合体

育館研修室 ▼内容 2・3月分の日程調整等 ▼持参品 筆記具・代表者印・登録申請書

■問い合わせ 市スポーツ振興課（下館総合体育館内） TEL28-5040

●ふれあい巡回バスの路線変更

大町通りだるま市にともなう歩行者天国実施のため、ふれあい巡回バスの路線が変更になります。

▼日時 1月9日（祝）終日 ▼コース 北東コース（竹島・中・河間）

*泉町・大町二丁目、稲荷町の停留所にはバスが行かないのでご注意ください。

■問い合わせ

高齢福祉課 内線218

●下館税務署からのお知らせ

申告相談会場が、下館駅北口『スピカ6階コミュニティプラザ』に変更になります。▼開設期間 2月1日（水）～3月31日（金）午前9時～正午、午後1時～4時（土・日・祝日は除く）

※この期間、下館税務署及び筑西合同庁舎での申告相談は行いません。また、下館税務署及びスピカ6階コミュニティプラザでは、平成17年度の確定申告期間中に実施した日曜日の確定申告の相談・申告書の受付は、平成18年

は行いませんのでご注意ください。申告書の提出のみの方は、下館税務署あて郵送してください。

■問い合わせ 〒308-8608 筑西

市二木成823-2 下館税務署 個人税部門 TEL25-2981

イベント

●読み聞かせ（中央図書館）

▼日時 1月22日（日）午後2時～

▼場所 中央図書館おはなしコーナー ▼内容 絵本『しゅくだい』『ぐつのはうけん』紙芝居『おともだちどこへ』折り紙あそび

■問い合わせ 読み聞かせ『あすなろの会』 中金 TEL25-0028

●読み聞かせ（関本公民館）

▼日時 1月14日（土）午後2時～3時

▼場所 関本公民館 ▼内容 絵本朗読『くれよんのくろくん』『くまのコールテン』紙芝居『さるかにがっせん』『としがみさとおもち』

■問い合わせ

関本公民館 TEL37-6626

●読み聞かせ（協和公民館）

▼日時 1月21日（土）午前10時30分～11時30分

▼場所 協和公民館和室 ▼内容 絵本の朗読や紙芝居、歌など楽しいお話をたくさんします。絵本朗読『ながいひげのえんちようせんせい』『14ひきのさむいふゆ』

■問い合わせ

読み聞かせの会てるて姫 飯山 TEL57-6782

朗読テープ

▼ビルマの竖琴^{たてこ} 竹山道雄 90分4本
▼言伝^{いづた}て鍋^{なべ} 池部良 90分3本・60分1本
▼死ぬための生き方^{なま} 新潮45編集部編 90分5本 60分1本
▼対象者 視覚障害者、寝たきりの人、視力の落ちた高齢者の人など。テープは市総合福祉センターで貸し出しております(無料)

問い合わせ

野ばらの会 小葉 TEL22-4369

読みがたり

▼日時 1月21日(土) 午後2時
▼場所 中央図書館おはなしコーナー
▼内容 絵本『しろくまくんながきこえる?』紙芝居『みててねみてね』ほか

問い合わせ

野ばらの会 小葉 TEL22-4369

えほんとふれあい会

▼日時 1月26日(木) 午前10時30分
▼場所 いずみ保育園
▼対象 0歳〜4歳の子どもと保護者
▼内容 絵本『4ひきのさむいふゆ』『てぶくろ』

問い合わせ 未来ネットワーク

栗原 TEL24-8070

講演会を開催

▼日時 1月18日(水) 受付・午後

1時30分／開演・1時45分／ボランティア柳田氏によるマジック・3時10分
▼演題 『癌の発見につくした石川博士の人間像』
▼講師 館野義久先生
▼場所 県西合同庁舎分庁舎2階
▼人数 先着45人
▼入場 無料
■問い合わせ・申し込み 県西地方明日の地域づくり委員会 第6期OB会 代表 野口武男 TEL22-4697

『私の好きなアングル』写真展

▼日時 1月25日(水)〜29日(日) 午前10時〜午後5時
▼場所 ギャラリーおつこの室(大町)
▼入場 無料
■問い合わせ 向田 TEL22-2848

黒子まち・節分祭

▼日時 1月29日(日) ▼場所 千妙寺(黒子地内)
▼内容 午前の部 護摩祈祷・午前10時20分 豆まき・午前11時(幼稚園児等)／午後の部 護摩祈祷・午後12時30分 豆まき・午後1時(年男・厄年等)／その他フリーマーケット・午前10時 けんちん汁配布・午前11時 *アトラクションとして『和太鼓』『よさこいソーラン踊り』等を予定しています。
■豆まき参加者募集

▼対象 年男、厄年、十三参りの人
▼申し込み 1月15日(日) までに、黒子地区各自治会長又は実行委員へ。

▼参加費 年男、厄年は2,000円 十三参りは1,000円

問い合わせ

黒子まち・節分祭実行委員会 松本紀生 TEL37-2267
フリーマーケット申込受付 齋藤優 TEL37-2772

募 集

男女共同参画審議準備委員会委員の募集

市では、男女共同参画社会の実現のための施策について、調査・検討するため『筑西市男女共同参画審議準備委員会』を設置します。広く市民から意見をいただくため、審議準備委員会委員を募集します。男女共同参画の推進に積極的な意見や関心をお持ちの人の応募をお待ちします。

▼応募資格 市内在住で20歳以上(申込時)の人
▼募集人員 5名
▼任期 条例の規定に基づく審議会が設置されるまでの期間
▼役割 男女共同参画審議準備委員会で見聞を述べていただきます。
▼応募方法 所定の応募用紙に、住所・氏名・年齢・職業・電話番号・男女共同参画についての意見(400字程度)を記入して、直接、郵送、ファックス、電子メールのいずれかにて1月31日(火) までに。
* 応募用紙は、男女共同参画課(アールテリオ2階)、各支所総務課にあり

ます。▼選考 書類選考、選考結果については本人に通知します。

問い合わせ・申し込み

〒308-0031 筑西市丙372 市男女共同参画課 TEL23-1600 FAX23-1602 e-mail danjo@city.chikusei.jp

2月企画あそび参加者募集

■下館子育て支援センターにここに
▼日程・テーマ ①2月1日(水) ふくはうち おにはそと ②2月15日(水) ダンス・ダンス・ダンス ③2月22日(水) にこにこ ひなまつり
▼時間 午前9時30分〜11時30分
▼募集人員 先着各30組
▼費用 無料
▼申し込み 1月16日(月) 午前9時 電話または直接、下館子育て支援センターへ

* 子育て支援センターを利用できるのは、市内在住の0歳〜6歳までの未就園の子どもと保護者です。初めて利用される方は、印鑑を持参してください。

問い合わせ

下館子育て支援センター TEL25-3141

子育て講演会参加者募集

『子育ては楽しく』をテーマに講演会を開催します。
▼日時 2月8日(水) 受付・午前9時30分〜9時45分 講演・午前10時〜11時30分
▼対象者 0歳から6歳ま

での子どもと保護者 ▼講師 茨城県
筑西児童相談所長 揚石広行先生 ▼
参加費 無料 ▼申し込み 1月16日
(月) 午前9時から ▼募集人員 先
着30組 * 託児希望の人は申し込み時
に申し出てください。

■問い合わせ・申し込み

下館子育て支援センター

TEL 25-3141

18年度真壁郡市医師会看護護 学院一般入試一次募集

▼募集人員 40名 ▼修業年限 2か
年 ▼受験資格 中学校卒業以上の人
▼出願資格 平成18年2月1日(水)
(2月10日(金)) ▼試験日及び試験
科目 ①2月17日(金) 国語・数学・
作文 ②2月19日(日) 面接 ▼試験
会場 真壁郡市医師会看護護学院 筑
西市二木成827-1(下館税務署裏)
■問い合わせ・資料請求
真壁郡市医師会看護護学院募集要項
係 TEL 22-7702

相 談

●生活の困りごと相談

法律・人権・行政相談に応じます。
▼費用 無料 ▼対象 市内在住の人

【法律相談】

▼日時 1月26日(木) 午後1時~3
時 ▼場所 市民会館1階会議室 ▼
相談人数 先着8人 ▼相談員 弁護士

士 ▼申し込み 事前予約要。1月16
日(月)の午前9時から市広報広聴課
広聴係へ電話で申し込みください。

【人権相談】

▼日時・会場 1月10日(火) 午前10
時~正午 明野老人福祉センター/1
月26日(木) 午後1時~3時 市民会
館1階会議室 ▼相談員 人権擁護委
員(法務大臣委嘱)

【行政相談】

▼日時・会場 1月10日(火) 午前10
時~正午 明野老人福祉センター/1
月11日(水) 午前10時~正午 協和
公民館総合ホール/1月26日(木) 午
後1時~3時 市民会館1階会議室
▼相談員 行政相談委員(総務大臣委
嘱) * 人権・行政相談の事前申し込み
は不要です。

■問い合わせ

市広報広聴課広聴係
内線 200・201

おれとび報告

【寄付金】 ▼福祉事業基金へ J A
北つくば資産管理部会様 25,
530円/東日本カラオケ下館支部
一同様 17,700円 ▼文化振興
基金へ 大塚好雄様(岡芹) 50,
000円

【善意銀行】

▼社会福祉協議会へ 五
所地区文化祭実行委員会様 12,
458円/交通安全母の会竹島分会
様 3,256円/匿名 3,000

不要品リサイクル

■ゆずります

12月14日現在

品 名	規格・内容	備 考
ワープロ	日立パーソナル・プリンター付	中古 2,000円
パソコン		中古 無償
ベビーカー	折りたたみ式・軽量	中古 無償
ベビーバス		中古 無償
ハンガーラック	160cm×59cm×44cm 引き出しとハンガー掛	中古 1,000円
子ども用自転車	6段ギア付	中古 無償
ファンヒーターガード		中古 1,000円
学習机	木製	中古 無償
2人用ソファー	黄色・ベットの兼用	中古 1,000円
スキーウェア	上下つなぎ・黒赤M	新同 2,000円
下館中学校制服	女子用・150cm・普通サイズ	中古 1,000円
小型冷蔵庫	NEC	中古 500円
ハイ&ロウチェア	ゆりかごテーブル付	新同 3,000円
ベビー用おまる	うさぎちゃんの絵柄	中古 無償

■ゆずってください

全自動洗濯機・チャイルドシート(新生児から)・ミシン
ふらんこ・すべり台・ベビーベッド・大人用ベッド・ワ
ープロ(富士通)・三輪自転車・電子レンジ・電子ピアノ
キーボード・車いす

*毎週月曜・水曜日の午前9時30分~正午に『下館消費者友の会』
が運営する『不要品リサイクル情報センター』(市消費生活センター
内) TEL 内線292で受け付けています。

今月の納税

市民税・県民税(4期)
国民健康保険税(8期)

納期限: 1月31日(火)

納税に便利な口座振替をご利用
下さい。手続きは、金融機関の
届出印を持参のうえ市収税課又
は市内の金融機関・郵便局へ

■問い合わせ
市収税課管理係 内線444

円/下館ゴルフ友の会様 100,
000円/結城信用金庫下館一心会
様 133,041円/筑西市地域
女性団体連絡会下館支部様 50,
000円/観音川フラワールード様
265,373円/同友クラブ様
105,386円/川味敏伸様(井
上) 100,000円/株広沢製作所
様 103,400円/関館なかよし
会様 35,000円/新宿の母・栗
原すみ子様 127,603円/ゆう
き動物病院様 5,000円/匿名
68,009円/野沢れい子様(関
本上) 20,000円/新治女性会
様 20,000円/小栗女性会様
10,000円/古里女性会様 10,
000円/下館法人会下館地区女性部
会様 71,700円/JA北つくば
関城支所様 13,475円/協和地
区老人クラブ連合会工芸部様 50,

000円/大樹の会様 30,000
円/株ママダコキ様 囲碁・将棋盤
立て掛け台/関館なかよし会様 雑巾
96枚・切り花1束/有オノザキタオル
様 紙オムツ180枚/株ナカザワ様
タオル100本/株マツモトキヨシ下
館玉戸店様 紙オムツ 1箱(20入)
▼ことぶき荘老人ホームへ 古奈陽様
(桜町) 米・サラダ油・味の素 ▼市
民病院へ 有オノザキタオル様 衣類
80着

岩合光昭写真展

ITSUAKI IWAGO Photograph Exhibition

ネコねこ猫



2006|1|14^土—2|28^火

開館時間：午前10時～午後6時（入館は午後5時30分まで）／休館日：月曜日
入館料：一般（大学生以上）500円・団体（10人以上）400円・高校生以下無料
主催：しもだて美術館・筑西市教育委員会・筑西市／協賛：協同組合日専連しもだて
企画協力：岩合写真事務所・翔美・M&M color
＊常設展ならびに板谷波山記念館もご観覧いただけます。



しもだて美術館

Shimodate Museum of Art

筑西市丙372（アルテリオ3階）

TEL 0296-23-1601

<http://www.city.chikusei.lg.jp/museum/>

編集後記

12月の中頃も過ぎた寒い夜、取材で武道館に向くと、少女が足早に道場に駆け込んでいく。中では先生のかげ声のもとに稽古前の準備運動が始まっていた。上下関係の希薄さが現在の多様な犯罪を招いている要因の一つという。しっかりと師弟関係で結ばれた子どもたちを眺め、背を丸め分厚いコートに身を包んだ自分の心がやっと暖まった。（も）



万両の花は7～8月頃に咲き12月頃から冬にかけて実が赤くなります。正月の縁起物に使われます。

鳥羽小学校の盲導犬体験学習を取材。ケンネルスタッフによると「街で見かけても、仕事中の盲導犬に無闇に触ったりせず、温かく見守ってください。もし困っているのを見たら、飼い主の方に声をかけ、助けてあげてください」との事。盲導犬は、単なるペットではなく、視覚障害者の大事なパートナー。皆さんも街で出会ったら、温かく見守ってあげてください。（8）